



昭島

For the Earth, For the Future

～カーボンニュートラルへの旅路～

# カーボンニュートラル通信

令和5年(2023年)8月27日発行 No.3

発行：昭島市環境部環境課

〒196-8511 昭島市田中町一丁目17番1号 TEL 042-544-4331 FAX 042-544-6440  
ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/li/010/040/080/index.html>

## 昭島市カーボンニュートラル啓発デザインの決定について

昭島市は、脱炭素化の取り組みを更に広めていくためにカーボンニュートラル啓発デザインを募集し、その結果、昭島市在住の高木篤さんのデザインが最優秀作品として選ばれました。同デザインについては、市の啓発デザインとして使用していくこととし、その第一弾として市所有の水素自動車にプリントしました。



現在、啓発デザインをプリントした水素自動車が市内外を走っています。



### 【デザインについて】

昭島市の「A」を中央に、上から空・木・土・地下水のイラストで構成。カーボンニュートラルが実現して訪れる明るい未来を表現しています。

## 「自転車」を使って日々の移動を「エコ」に!

1人が1km移動する時のCO<sub>2</sub>排出量を、移動手段ごとに比較してみましょう。



上記の図のとおり、**自転車のCO<sub>2</sub>排出量はほぼゼロ**で、他の移動手段と比較すると一番環境にやさしい交通手段と言えます。更に、ジョギングやランニングに比べて自転車は足や膝への負担が少ないことから、日頃あまり運動をしていない人が始めてもけがをしにくいメリットがあります。ぜひ、積極的に自転車を活用しましょう。

※出典：国土交通省輸送量あたりの二酸化炭素の排出量(旅客)(2015年度)

## 寄贈された自転車用ヘルメットを抽選でプレゼントしました

マウンテンバイク競技全日本チャンピオンで昭島市在住の松本佑太選手から寄贈していただいた自転車用ヘルメットについて、あきしま環境緑花フェスティバルで応募を受け付け、後日当選者にプレゼントしました。



市長を表敬訪問する松本選手



当選者にプレゼント



ヘルメットを手に記念撮影

# 再エネ100宣言RE Actionの一員として、 環境大臣へ表敬訪問を行いました

令和5年6月7日に、昭島市は再エネ100宣言RE Actionの一員として、他の参加団体とともに西村明宏環境大臣を表敬訪問し、300を超える中小企業、自治体、生協等の非営利組織が熱意を持って再生可能エネルギーの導入に取り組んでいることを伝えました。

また、昭島市を含め訪問した団体は、それぞれの脱炭素の具体的な取り組みについて報告しました。臼井伸介市長は、昭島市が太陽光発電設備の設置や再エネ100%電気の導入などに積極的に取り組んでいることを報告しました。

報告を受け、西村環境大臣から電力需要家が結束することの重要性についてコメントをいただきました。



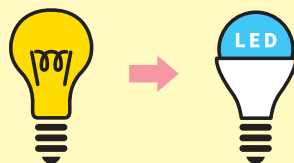
## 無理のない範囲で節電を行いましょ

今年の夏も、東京都内は厳しい電力需給が予想されているため、市民の皆さん一人ひとりの節電が必要不可欠です。まずは、できることから始めてみましょう！

### 節電のポイント！

#### 【エアコン】

- ・冷房時の室温は28℃を目安にする。
- ・冷房時は風向きを上にして、扇風機やサーキュレーターを併用すると効果的。

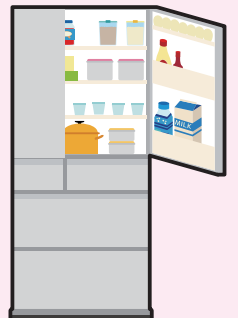


#### 【機器の交換】

- ・照明器具や家電製品を省エネ性能の高いものに買い替える
- ※東京都、昭島市ではそれぞれ補助制度があります

#### 【冷蔵庫】

- ・冷蔵庫には物を詰め込みすぎない。
- ・季節に合わせて設定温度を調節する。
- ・熱いものは冷ましてから入れる。



#### ◎東京ゼロエミポイント

設置済みのエアコンや冷蔵庫などを省エネ性能の高い機器に買い替えた方に、商品券などに交換できる東京ゼロエミポイントを付与しています。詳細は、都ホームページをご覧ください。



東京ゼロエミ  
ポイント

#### ◎令和5年度昭島市住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金

太陽光発電システムなどの新エネルギー・省エネルギー機器等を新たに設置された、個人又は法人等に対する補助金制度です。詳細は、市ホームページをご覧ください。



市補助金